

TNR 活動に取り組むにあたっての基本的な考え方

- ◆猫は命あるものとして取り扱うものであること
⇒飼い主のいない猫は過酷な環境で生きているため、寿命は平均3～5年とされています。TNR 済の猫は、一代限りの命ですので、寿命を全うできるよう、地域で見守っていただければ幸いです。
- ◆飼い主のいない猫の数を減らすことをめざして取り組むものであること
⇒被害に困っている方、猫を助きたい方、両者の共通している思いである「飼い主のいない猫を減らす」取組であることを共通認識として持ちましょう。
- ◆猫の問題を地域の問題として、住民が主体的に取り組むものであること。地域の理解と協力のもとに取り組むものであること
⇒地域の環境問題として捉えて、良好な生活環境を保持するためにできることを、共に考えていくことが大切です。
- ◆猫が好きではない人や動物を飼養していない人の立場を尊重するものであること
⇒様々な立場の方の考えや意見にも丁寧に耳を傾け、取組をすすめていく姿勢が大切です。

猫を飼っている方

飼い主がいない猫は、元々は飼い猫だった猫やその子孫です。飼い主がいない猫がこれ以上増えないように、また、飼い猫による被害の相談も寄せられていますので、下記の事項を参考にして適切な飼い方に努めてください。

★室内で飼いましょう！

猫は、本来広範囲を動き回る動物ではありません。外には、交通事故や猫同士の喧嘩によるケガ、病気の感染などたくさんの危険が待ち受けています。また、地域住民に、ふん尿等で迷惑をかけ、不必要な繁殖など、トラブルになることもあります。猫は室内で飼育しましょう。

★不妊・去勢手術をしましょう！

不妊・去勢手術は、繁殖制限だけではなく、性ホルモンに起因する病気の予防などのメリットがあります。手術を受けることをおすすめします。

★名札をつけましょう！

首輪に飼い主の連絡先を表示し、迷子にならないようにしましょう。

★最後まで責任をもって飼いましょう！

一生飼い続けるのは飼い主の責任です。最後まで愛情を持って飼いましょう

飼い主のいない猫にエサをやっている方

無責任なエサやりは、**かわいそうな猫を増やします！**

猫にエサをあげたいという気持ちはとても優しい気持ちです。しかし、不妊・去勢手術をしないまま、『猫が可愛いから』『空腹でかわいそうだから』という安易な気持ちでエサを与えることにより、猫は子猫を産んでどんどん増えていき、結果的にかわいそうな猫を増やしてしまうことになります。

★不妊・去勢手術をしましょう！

★餌を与える場所・時間を決める等適切な管理をしましょう(置き餌はしないで下さい)

★エサ場の清掃をしましょう！

★トイレ等を設置し、**ふん尿の始末**をしましょう！

お問合せ先

三田市役所 環境創造課

〒669-1595 三田市三輪 2-1-1

【TEL】079-559-5064

【FAX】079-562-3555

動物の遺棄・虐待は犯罪です。発見したら110番！

犬や猫などの愛護動物は動物愛護法によって保護されており、遺棄や虐待は禁じられ、罰金刑も定められています。

飼い主のいない猫(野良猫)の対処方法

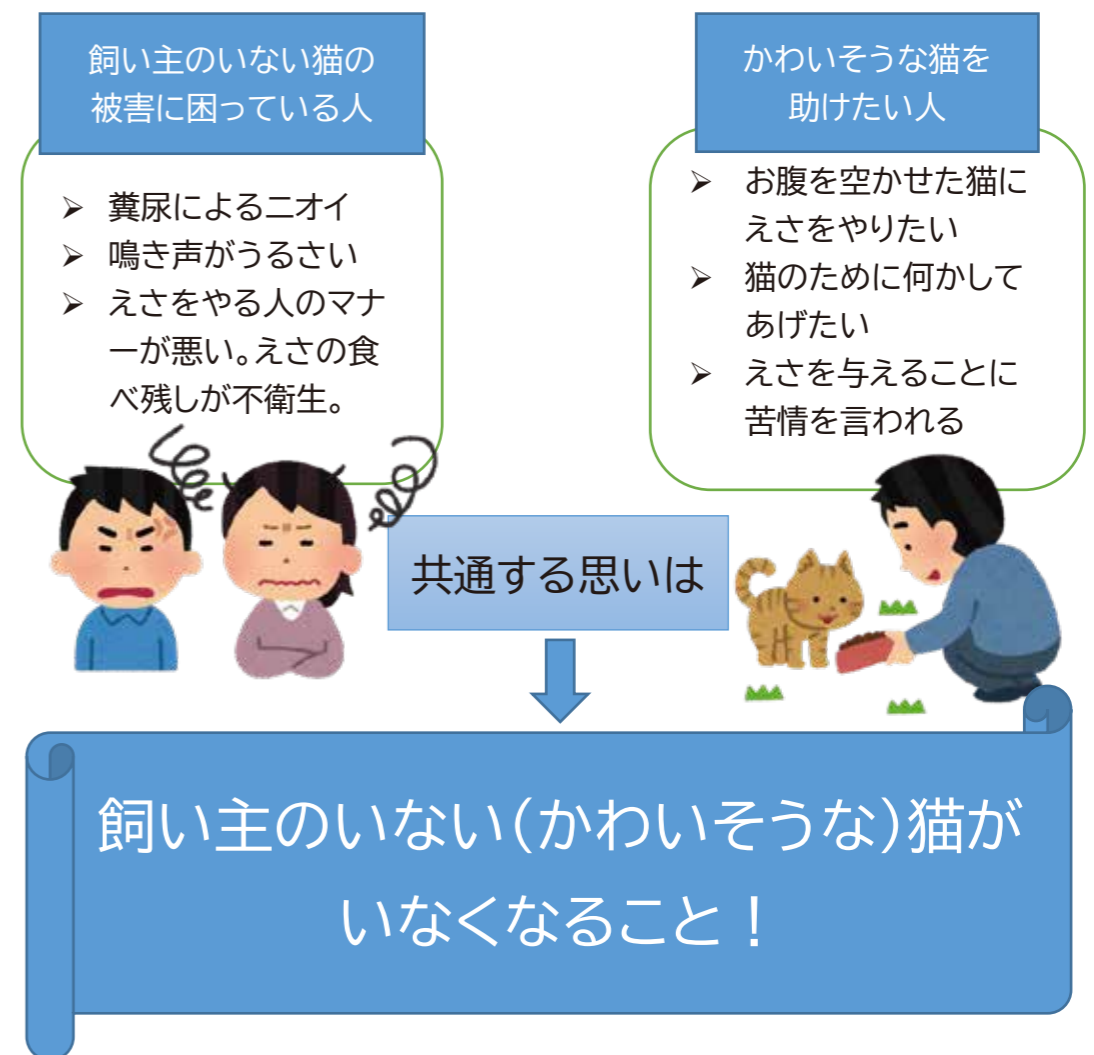
～TNR 活動のご紹介～

三田市役所 環境創造課

飼い主のいない猫による被害の苦情が多くなっています。

その中で、捕獲してほしいという要望もいただきますが、現在、市では、動物愛護の観点から、駆除を目的とした猫の引き取りをすることはできません。また、「動物の愛護及び管理に関する法律(動物愛護法)」により、みだりな殺傷や遺棄をすることは禁じられています。

地域の中でも、猫の被害に困っている方もいれば、かわいそうな猫を助きたい方もいます。飼い主のいない猫の糞尿等の被害問題を減らしながら、猫と地域がうまく共生していく方法はないでしょうか。



「飼い主のいない猫がいなくなること」が、被害に困っている人も猫を助きたい人も共通している思いです。本来、同じ思いを持っている両者が、「飼い主のいない猫の問題は、地域の環境問題の一つである」という共通認識を持って、共に考えていくことが大切です。

三田市では TNR 活動等を推進しています

三田市では飼い主のいない猫を減らし、猫による被害を減らす取組として、飼い主のいない猫の**不妊去勢手術費の一部を補助する「三田市飼い主のいない猫 不妊去勢手術費補助金」**制度を設け、TNR活動等を推進しています。(補助金の詳細は、次のページをご覧ください)

TNR活動とは

飼い主のいない猫を、一時的に捕獲し、**不妊去勢手術**を行い、**元の場所に戻す**活動です。飼い主のいない猫を一代で終わらせ、飼い主のいない猫を減らしていく取組になります。



TNR 活動は、単に猫好きの人のためのものではありません。飼い主のいない猫の無制限な繁殖は、深刻な被害を引き起こします。それを阻止するためのものですから、飼い主のいない猫問題で苦しんでいる人にとっても有益な手段です。

手術をすることの効果

- ✓ 繁殖を抑制するので、ゆるやかに頭数が減っていきます。
- ✓ 発情期の鳴き声やケンカが減ります。
- ✓ 尿の臭いが少なくなります。

手術済の猫の目印

不妊・去勢手術済の目印として、猫の耳先を V カットします。(全身麻酔がかけられているので、猫は痛くありません。出血もほとんどありません。)

耳先 V カットは「さくら耳」といいます



「地域猫」のご紹介

TNR済の猫を、地域住民の皆さんで管理する活動です。一定のルールに基づき、えさやりや糞尿の世話など、責任を持って行うもので、猫のトラブルを解消しながら、地域住民と猫が共生していく取組です。



Q 猫の繁殖力は？

A 猫は1回の出産で4～8頭の子猫を生み、1年に2～4回の出産が可能です。計算上、1頭のメス猫が1年間で20頭以上、2年間で80頭以上にふえることが可能です。ふえないようするには、不妊去勢手術が不可欠です。

三田市飼い主のいない猫 不妊・去勢手術費補助金制度

～地域で、飼い主のいない猫を減らす取組をはじめませんか？～

【対象となる活動】

TNR活動の不妊去勢手術費(地域の複数の住民が協力して行われること)



【補助対象者】

- ◆ TNR活動等を行う地域に居住する活動団体の代表者
(協力者は代表者含め、地域在住の2名以上必要。単身世帯のみの申請は不可)
- ◆ TNR活動等を行う地域の自治会、市内事業者 等

※地域在住の2名以上で構成されるグループであれば、どなたでも申請いただけます。

【補助額】

- ◆ 1匹につき上限 **8,800 円**
(オスメス関係なし。手術費が上限以下の場合は、手術費の額)

【申請方法】

環境創造課で配布する申請書に必要事項を記入の上、「実施する地域がわかる図面」、「協力者名簿」を添付の上、同課へ持参してください。申請書は、市ホームページからもダウンロード可能です。(2次元コード→)



【実施条件】

- ◆ TNR 活動を行おうとする地域内に、理解を得るため、**活動内容を周知**すること。(活動内容の説明またはチラシによる活動の内容の告知)
- ◆ TNR 活動を行おうとする地域内において、**複数名の住民が協力**すること。(単身世帯のみの申請は不可)
- ◆ 不妊・去勢手術を行う猫には、**耳に V 字カット**を入れ、**担当獣医師に実施報告書の記入を依頼**すること。

【注意事項】

- ◆ 事前申請が必要です！(市からの交付決定後に捕獲・手術を行ってください)
- ◆ **飼い猫は対象外**です！(地域内の飼い主のいない猫が対象です)
- ◆ **指定期間内**に事業を完了する必要があります(期間は交付決定通知書に記載)
- ◆ **申請額が年度予算額に達した時点で、当該年度の受付を終了**しますので、あらかじめご了承ください。
- ◆ 手術を実施する動物病院は、市内・市外問いません。(猫の不妊去勢手術専門病院での手術も、補助金の対象です。)

「TNR 活動を検討してみたい」、「捕獲や手術の手順がわからない」などご相談があれば、お気軽に環境創造課までご連絡下さい。

